



電子帳簿保存法対応

SP7Box

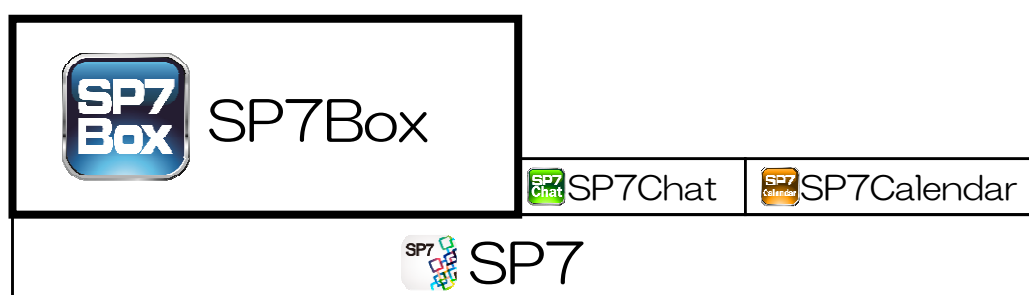
サービス概要

Ver4.0

三喜グループ株式会社
令和5年10月

SP7Boxとは

暗号鍵管理システム「SP7」を基盤として動作するサービス群のひとつで、電子帳簿保存法に対応したクラウドファイル管理サービスです。



様々なサービスにおいて、常にデータを暗号化した状態で利用するための暗号鍵の管理システム



SP7の鍵管理システムに対応したファイル管理サービス
(ファイルを暗号化した状態で保存、送受信)

[その他関連サービス]



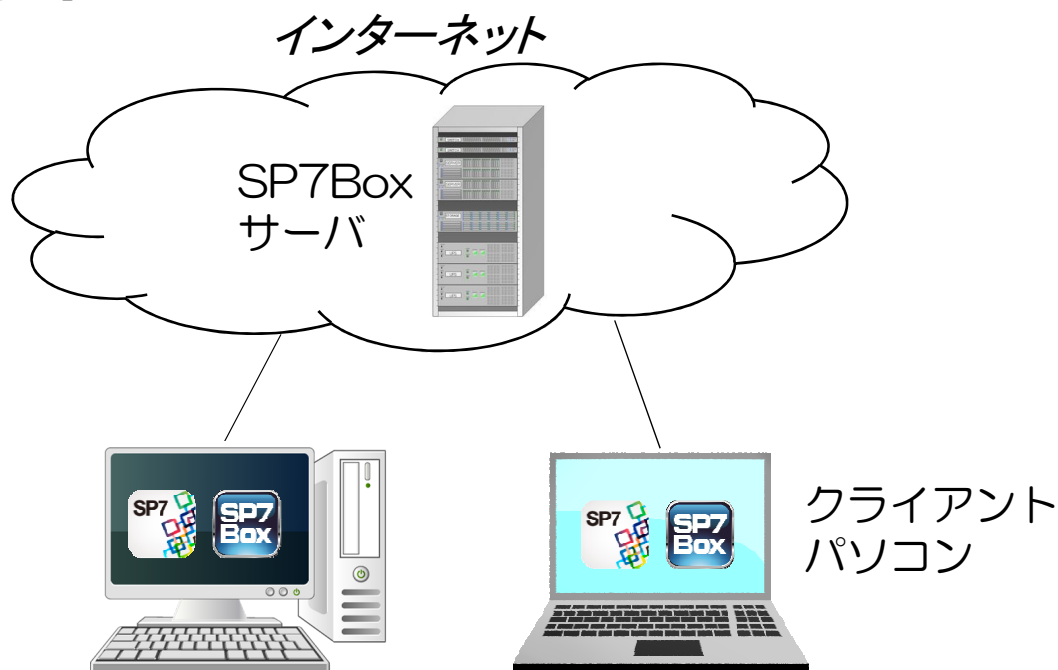
SP7の鍵管理システムに対応したチャットサービス
(会話やファイルを暗号化した状態で保存、送受信)



SP7の鍵管理システムに対応したカレンダーサービス
(スケジュールを暗号化した状態で保存)

サービスの構成と保存のしくみ

[構成]



[データ保存時のしくみ]

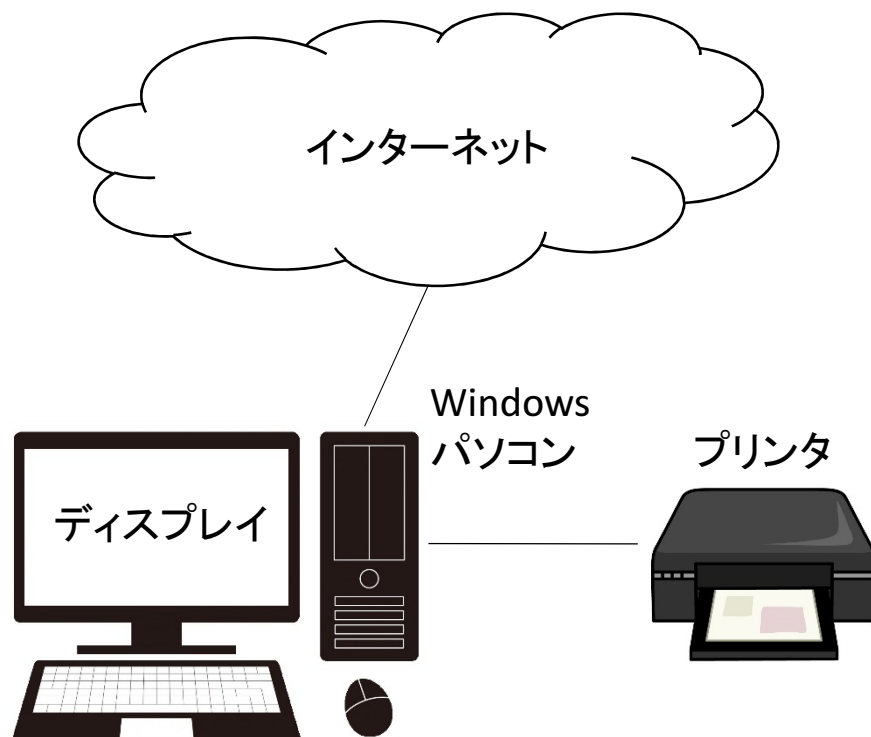
- ①クライアントパソコンのSP7Boxに電子取引データをアップロード
- ②電子取引データは自動的にSP7の暗号システムで暗号化後、SP7Boxサーバに転送され保存

[データ表示時のしくみ]

- ①SP7Boxサーバ内に保存されている電子取引データのリストをクライアントパソコンのSP7Boxに表示
- ②クライアントパソコンのSP7Boxに表示されたリストをクリックすると、そのファイルが自動的にSP7の暗号システムで復号され表示される

クライアント動作環境

- Windows10以降のWindowsOS
- ディスク容量：15MB以上
- インターネットへ接続できること
- ディスプレイ：1920×1080、1280×1024など解像度の高いものが望ましい
- プリンタが接続されていること
- 構成例

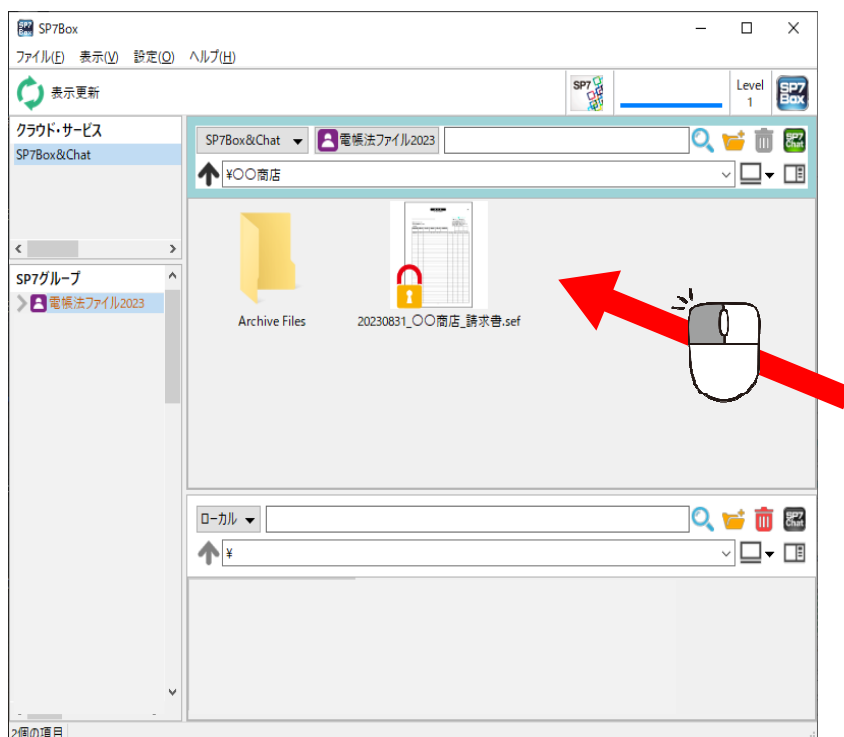


特徴

- 電子帳簿保存法において義務化されている電子取引保存の要件を満たしています。
(日本文書マネジメント協会(JIIMA)認証制度に申請中)
- データはクラウド上に保存されますが、暗号化により守られており、情報漏洩の心配はありません。
- データがクラウド上にあるため、共有メンバーはいつでもどこからでもデータを参照できます。
- 安全にデータの保管が出来るため、電子帳簿保存法の対応だけでなく、その他様々なデータの保管にも最適です。
- 視覚的に操作のできる画面設計になっているため、誰でもすぐに使用できます。

画面イメージ

管理画面…ドラッグ&ドロップで電子帳簿保存法対応のグループ（フォルダ）に対象ファイルを保存



検索画面…条件を入力して絞り込み検索

項目を条件に検索

取引先 A社

取引日付 2023/04/01 ~ 2023/09/30

取引金額 100,000 ~

種別 請求書

管理番号

検索実行

取引先	取引日付	取引金額	種別
A社	2023/04/10	150,000	請求書

SP7Boxで選択したファイルのあるフォルダを開く

結果をファイルに保存

閉じる

電子取引データの保存作業手順

- ①メールやWebサービスなどから、保存対象となるファイル（請求書、見積書など）を受信
- ②対象ファイルのファイル名を規程に従って変更（管理上、運用規程にファイル名の命名規則を定義することを強く勧めます）
- ③対象ファイルをSP7Boxの電子帳簿保存法対応グループの該当フォルダにアップロード
- ④アップロード時に属性（日付、金額、相手先等）を入力

※詳細は電子帳簿保存法対応SP7Box操作マニュアルをご覧ください

<https://miki-group.co.jp/pdf/>

SP7BoxDenchotaioManual.pdf

導入方法

- 弊社ホームページよりインストールプログラムをダウンロードし実行します。手順は以下の通りです。
 - ①SP7インストール
 - ②SP7起動/初期設定
 - ③SP7Boxインストール

詳細はSP7サービスインストールマニュアルをご参照ください。

<https://miki-group.co.jp/pdf/InstallationManual.pdf>

ご利用料金

- ソフトウェアのインストールは無料です。
- 使用する容量によって課金が発生します。
1GB：1,200円/年（100MBまでは無料）
- 詳細はホームページの料金体系をご覧ください
なお料金は予告なく変更する場合があります
<https://miki-group.co.jp/mikisp7ryokin.html>